

3類型	鉦工業品	通巻番号	4 - 21 - 030
地域資源名	尾州の毛糸	認定日	平成22年2月16日
地域	一宮市、扶桑町、江南市、稲沢市、愛西市、美和町、甚目寺町、七宝町、津島市、弥富市、名古屋市	所管省庁	経済産業省

事業名：綿やシルクなどの混紡率が高い、通年仕様の手作りの風合いを残した世界にふたつとないオリジナル毛糸の製造販売事業

会社名：株式会社野呂英作

所在地：愛知県一宮市浅井町大日比野字
下田55番地

連絡先：TEL：0586 - 51 - 3113
FAX：0586 - 51 - 2625

H P : <http://www.eisakunoro.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、繊維産地である尾州の技術や人材に支えられ、30数年にわたって天然繊維にこだわり、かつできる限り手づくりによって表現できる糸作りを行ってきた。特に、「色」出しについては、同社独特のカラーリングが評価を得ている。
- ・今回の申請にあたり、従来春夏向けの製品としてのイメージがある原料(綿、シルク)を使って、通年仕様の新しいオリジナル毛糸を開発。ウールにはないすっきりとした肌触りを実現した。
- ・同社では染色後の解毛工程で自社オリジナルの紡績機械を使用し、原料ごとの特性を活かすように手作業で糸を並べていくことで最終製品である毛糸自体に大量製品では難しい“かさ(糸の太さ)”の大小を実現させ、独特の風合いと張りや弾力性を損なわず、毛玉が起こりにくい特徴を出している。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・編み物の世界では個性ある商品が好まれており、その点、糸自身に表情のある同社製品は競争力があるといえる。特に、春夏用の素材(綿、シルク)を混紡する技術もあり、大量生産品に比べ、价格的にも高付加価値品として市場に受け入れられている。

市場性

- ・編み物市場自体は、国内では頭打ちではあるが、海外特にアメリカ、ヨーロッパでは確立したホビーの市場を形成しており、同社が開拓する余地はある。

販路

- ・販路としては、海外商社を通じ販路を拡大していく。その為にも海外でのPR活動や展示会などへの出展も行っていく。国内市場では、低価格品との競争を避け、価格維持ができる販路の拡大を目指す。

地域における関係事業者等との連携

- ・同社は地元の羊毛輸入業者、公的試験機関などとも連携を行っている。